

## PRESS RELEASE

2020年12月10日  
フューチャー株式会社  
(東証一部:証券コード 4722)

**MONET Technologies が提供する Mobility as a Service 事業開発支援プログラム  
「MONET LABO」にフューチャーがプロフェッショナル・メンターとして参加**

フューチャー株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役会長兼社長 グループ CEO:金丸恭文、以下フューチャー)は、MONET Technologies 株式会社(モネ・テクノロジーズ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:宮川潤一、以下「MONET」)が提供する、MaaS (Mobility as a Service) の事業開発を加速するプログラム「MONET LABO(モネラボ)」に、2020年11月1日からプロフェッショナル・メンターとして参加したことをお知らせいたします。

「MONET LABO」は、自動運転社会の到来を見据えて、MaaS の事業アイデアを具現化することを目的としたプログラムです。「MONET コンソーシアム」※の加盟企業から、「事業化に向けて何から始めたら良いかわからない」「事業アイデアはあるが実証するフィールドがない」「自社単独では採算性が見込めない」などの声が寄せられたことを受けて、MONET が企画しました。本プログラムは、人間中心イノベーションの事業開発ワークショップやプロフェッショナル・メンターからのサポートの他、自治体や企業とのマッチングの機会などがパッケージになっており、企業による MaaS 事業の早期実現を支援することを目的としたものです。

フューチャーは今回、プロフェッショナル・メンターとして「MONET LABO」に参加しました。これまでに多種多様なお客様向けに経営戦略と IT 戦略を両輪で捉えたコンサルティングサービスを提供してきた実績を強みに、フューチャーのコンサルタントが MaaS 事業を早期に実現するためのメンタリングを行います。アーキテクチャデザイン、技術の目利きや活用ノウハウ、システム開発の進め方や処理方式などについて具体的にアドバイスすることで、MaaS の企画立ち上げ、実行、システム開発、定着まで一貫してサポートします。

フューチャーは、「MONET LABO」へのプロフェッショナル・メンターとしての参加を通じ、日本における MaaS 事業開発の加速と、それによる社会問題の解決に貢献していきます。

※ MONET コンソーシアムは、MONET がモビリティイノベーションの実現に向けた『なかまづくり』の一環として、企業間の連携を推進することを目的に、2019年3月に設立したコンソーシアムです。2020年11月時点で、600以上の企業や団体が加盟しています。

■フューチャー株式会社 概要

代表者： 代表取締役会長兼社長 グループ CEO 金丸 恭文

設立： 1989年11月28日

URL： <https://www.future.co.jp>

■本件に関するお客様からのお問合せ先

フューチャー株式会社 Technology Innovation Group 吉田

TEL : 03-5740-5721

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報担当: 中村、高橋

TEL : 03-5740-5723 E-mail : [f\\_pressroom@future.co.jp](mailto:f_pressroom@future.co.jp)